

# 防災機能強化における進捗状況

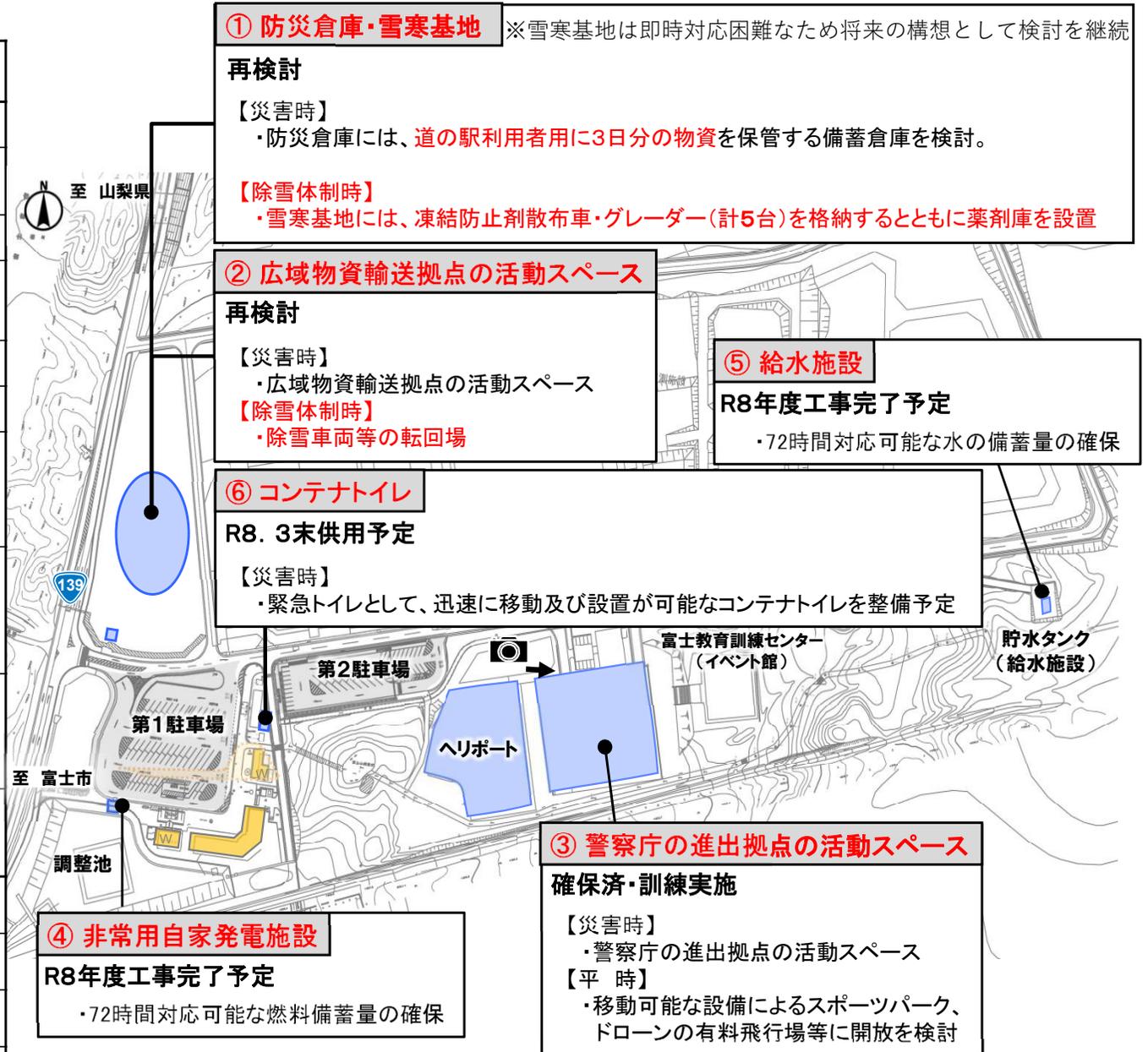
# 1. 防災道の駅「朝霧高原」における防災機能強化の各進捗状況

○令和4年3月に強化方策(案)をとりまとめ

○令和8年度、防災拠点施設(給水施設及び非常用自家発電機施設の強化)の工事に着手予定。

## 広域的な防災拠点としての施設機能・体制の評価

必要機能・体制	評価	対応	備考
耐震化	○		
無停電化	発電量の増強、72時間対応が必要	④	
通信設備	○		
貯水タンク(給水施設)	発電量の増強、72時間対応が必要	⑤	
防災トイレ	○		
ヘリポート	○		
防災倉庫	雪寒基地を整備する際には、道の駅利用者用に3日分の物資を保管する備蓄倉庫が必要	①	
雪寒基地	除雪機械の車庫、会議スペース、作業員の詰所が必要	①	※即時対応困難なため将来の構想として検討を継続
進出拠点(警察) 広域物資輸送拠点	防災拠点自動車駐車場制度を活用した活動スペースの確保が必要	② ③	
コンテナトイレ	緊急トイレとして、迅速に移動及び設置が可能なコンテナトイレが必要	⑥	
BCP策定	○		
災害協定	○		
防災訓練	○		
感染症対策	○		



# (参考)

① 雪寒基地・防災倉庫

② 広域物資輸送拠点の活動スペース



③ 警察庁の進出拠点の活動スペース



⑥ コンテナトイレ (工事中)



ヘリポート

情報提供施設  
・休憩施設

④ 非常用自家発電施設(燃料槽増設)

至山梨県

139

至富士市